

# 平成25年度予算見積調書

課室名：温暖化対策課  
 担当名：総務・エコライフ推進  
 内線：3033 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B18	地球にいいことグリーンチャレンジ事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	環境学習推進費	
事業期間	平成20年度～	根拠法令	環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律		戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築		
					分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進		
1 事業の概要			5 事業説明					
地球温暖化などの環境問題に対応するには、一人ひとりが日常生活で環境に配慮した行動をする必要がある。特に次世代を担う子ども達に環境に配慮したライフスタイルを身につけてもらうことが重要である。 そこで、グリーンチャレンジシートを児童生徒に配布し、環境問題への認識を深めさせる。また、こどもエコクラブが取り組む環境学習活動を支援することで、地域の環境保全活動を促進する。 (1) グリーンチャレンジシートの作成 4,200千円 (2) グリーンチャレンジ活動への助成 6,000千円 (3) 彩の国こどもエコフェスティバルの開催 900千円			(1) 事業内容 ア 地球にいいことグリーンチャレンジシートの作成(4月) 4,200千円 イ 地球にいいことグリーンチャレンジ活動への助成(4月) 6,000千円 ウ 彩の国こどもエコフェスティバルの開催(12月) 900千円 (2) 事業計画 ア 地球にいいことグリーンチャレンジシートの作成 児童生徒を対象にエコライフDAYチェックシートを兼ねた環境学習資料を配付し、環境問題への認識を深め、地域をフィールドとした学習活動を誘導する。 イ 地球にいいことグリーンチャレンジ活動への助成 こどもエコクラブの子どもたちの環境学習を支援するため、活動費を助成する。 ウ 彩の国こどもエコフェスティバルの開催 エコクラブに属する子どもたちが、山や川などの「地球資源」を素材として活動することで、自分の住む地域を知り、地域を愛する気持ち・態度を育てる。 (3) 事業効果 児童生徒、教職員、地域人材等が協働して進める環境学習に関する取組を35団体が実施 こどもエコフェスティバルの実施：1回 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 子どもたちを通じた保護者を含めた幅広い働きかけによるエコライフデーの取組への参加 児童生徒、教職員、保護者、地域人材が協働した環境学習に関する取組 こどもエコフェスティバルの開催により、エコクラブの活動発表の場を提供 (5) その他 「地球にいいことグリーンチャレンジ事業費」の財源を彩の国みどりの基金繰入金からさいたま環境創造基金繰入金に変更し、森林とのふれあい体験活動推進事業は廃止。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費：9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財 源 内 訳						
		繰入金					一般財源	前年との 対比
決定額	11,100	11,100					0	△7,325
前年額	18,425	18,425					0	